

現状 課題

- 変化にとんだ地勢と豊かな自然環境
- 現代に息づく歴史、多様性に富んだ文化

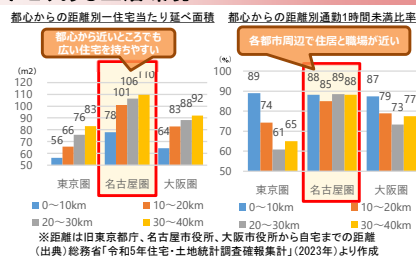


(出典) 写真A0を基に中部地方整備局作成

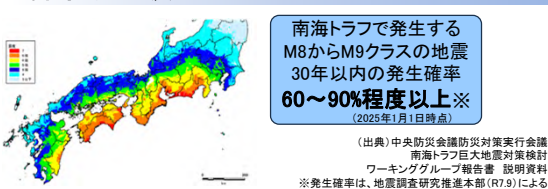
○多極分散型の地域構造



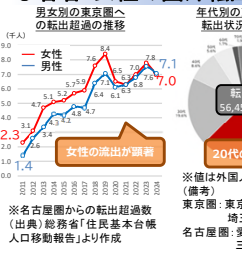
○ゆとりある生活環境



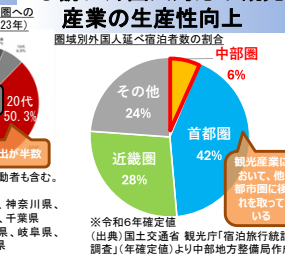
●南海トラフ地震の切迫



●若者・女性の圏外転出



●訪日外国人対応や観光産業の生産性向上



○リニア中間駅を始めとした新たな広域圏形成



将来像 目標

中部圏で暮らす人々のWell-beingを向上するためのビジョン
【目指す中部圏の将来像】

- ### 将来像を実現するための5つの観点
- 人々の暮らし
 - 経済を支える産業
 - 日本中央回廊の形成による国際競争力の強化
 - 多様な自然資源を生かした国土管理
 - 災害への備えや適切なインフラ管理

生活の質が高く持続的に成長する強靱な中部圏

- 【目標1】すべての地域が魅力あふれる生活圏の創出
- 【目標2】ものづくりを礎に世界をリードし続ける産業への進化
- 【目標3】日本中央回廊による効果を最大化する圏域づくり
- 【目標4】自然の恵みの保全と活用
- 【目標5】強靱な圏土の構築

広域連携プロジェクト

1. 暮らしやすさ地域力向上

地域生活圏形成プロジェクト

- 地域の個性をいかしたまちづくりや地域経済強化、関係人口の拡大を推進
- 農林水産業の活性化や地域生活圏の形成による地域力の向上

【地域生活圏形成に関する地域の取組事例】

農村プロジェクト (農村vision資料)

人材支援ハブ拠点「こちら三島の人事館」 (静岡県三島市・長泉町、神奈川県箱根町)

(事業例)

- 複数の地方公共団体によるデータ連携基盤と先端技術を活用した広域にわたる生活を支えるデジタルサービス等の推進、二地域居住者や関係人口増加の促進、副業・複業人材と地方の企業経営者の結びつけによる課題解決や新規事業につながる人材確保の推進 など

2. 快適・安全安心な生活環境実感プロジェクト

- 移動や仕事等の暮らしの様々な場面における効率性や利便性、安全性、地域とのかかわりやすさ等の向上
- 誰もが快適で安全・安心な生活を実感できる生活環境の構築

(事業例)

- 「地域公共交通DX推進事業」等によるAIオンデマンド交通やMaaSの導入検討 など
- 岐阜県地域公共交通DX推進事業 産業交通コンシェルジュの取組 (岐阜県資料)

3. ひとつづくりつながり構築プロジェクト

- 若者世代や女性、外国人など誰もが輝き活躍する社会、多様な人材を育てる社会の形成
- 地域の担い手の活動の場の確保やコミュニティの再生、官民連携による多様な主体の参画促進

(事業例)

- 大学生等の若者に向けた就労支援に関する情報発信や、「はままつ起業家カフェ」による起業に関するワンストップ相談窓口など、Uターン人材を含めた地域に定着する人材の育成確保 など

はままつ起業家カフェが実施するワンストップ相談窓口による創業支援の取組 (静岡県浜松市資料)

4. 圏土強靱化プロジェクト

- 産学官民の各機関が連携した防災・減災のハード対策
- 広域のかつ実践的な地震・津波防災訓練等のソフト対策
- 事前防災から復旧・復興までの時間軸を考慮した対策
- ネットワークの多重性及び代替性の確保、首都圏バックアップ体制の強化

(事業例)

- 「流域治水プロジェクト」によりハード・ソフト一体となった事前防災対策を加速、伊豆半島及び伊予半島における災害に強い基幹ネットワーク構築のための「伊豆半島自動車道」「近畿自動車道紀勢線」の整備推進 など

伊豆半島自動車道 近畿自動車道紀勢線 流域治水のイメージ (中部地方整備局)

5. 環境・国土サステナビリティプロジェクト

- ネイチャーポジティブの推進やカーボンニュートラル実現の取組推進
- 人口減少下の適正な国土利用・管理等、国土基盤の高質化

(事業例)

- 「佐作川・豊川CNプロジェクト」等、流域総合水管理の取組における再生可能エネルギーの創出 など

佐作川・豊川CNプロジェクトイメージ (愛知県HP)

6. 世界をリードする産業進化プロジェクト

- 高度なものづくり技術の活用による新たな産業の創出
- 国際競争に有意な産業構造への転換・基盤強化
- 戦略産業の強化、中堅・中小企業の振興
- 人材の育成・確保や産業を支える基盤の強化

(事業例)

- 水素・アンモニア等の次世代エネルギーのサプライチェーン構築及び産業界との普及促進に向けた「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」による連携、協働体制の構築、「浜松湖西豊橋道路」「富西港道路」等、国際物流拠点とのアクセス向上に資する道路整備
- 中部圏水素・アンモニア サプライチェーンビジョン構築 (中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議)

7. 日本中央回廊まんなか圏域拡大プロジェクト

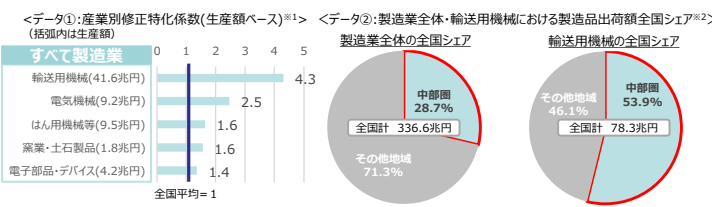
- リニア中央新幹線開業による新たな価値の創造や交通ネットワーク強化による圏域形成強化
- アクセシビリティの良さと住みやすさをいかに選ばれる地域としてのポテンシャル強化

(事業例)

- 「名古屋駅ターミナル機能の強化」「リニア岐阜駅(仮称)」及び「リニア長野駅(仮称)」の新設、リニア駅周辺の面的整備 など
- リニア岐阜駅(仮称)周辺エリアイメージ (岐阜県中津川市資料)
- リニア長野駅(仮称)周辺エリアイメージ (長野県飯田市資料)

産業等の強みの客観的な把握

- 中部圏は、産業別修正特化係数(生産額ベース)(データ①)をみると、「輸送用機械」等の製造業に強みを有しており、ものづくり拠点として経済の発展に寄与。
- 例えば、輸送用機械の製品出荷額は、全国シェアの半分を中部圏が占めており(データ②)、2050年カーボンニュートラル実現に向け、水素・アンモニアへのエネルギー転換ポテンシャルがある。



(※1)環境省、(株) 価値総合研究所「地域経済循環分析(2022年版Ver.9.1)」より作成。産業別修正特化係数(生産額ベース)とは、圏域内の産業別生産額構成比を全国平均と比較し、貿易を考慮した係数であり、同係数が1を超える産業は全国平均よりも強みのある産業(集積している産業)である。

(※2)総務省・経済産業省「2024年経済構造実態調査」製造業事業所調査(地域統計表データ) 令和7(2025)年8月29日掲載より作成。

2050年の中部圏(将来像)イメージ



8. 新時代の観光交流促進プロジェクト

- MICE機能の拡充・強化や国際的なスタートアップ・エコシステムの構築
- マルチモーダル周遊観光ルートの形成
- 国際的な広域観光交流

(事業例)

- 地域ならではの訴求性の高い体験コンテンツの造成、観光地や観光産業の再生と高付加価値化、「異国道」(Central Japan)の名称による北陸圏と連携した広域プロモーションの推進 など

【中央日本総合観光機構作成パンフレット及びHP】

9. 他圏域連携プロジェクト

- 大規模災害を見据えた圏土の強靱化
- 日本中央回廊形成を見据えた広域ネットワークの強化
- 太平洋・日本海交流連携の強化

(事業例)

- 北陸圏、中部圏の産官民の関係機関が連携した産業進化にむけた半導体に関する人材確保・育成に関する取組「中部地域半導体人材育成等連絡協議会」 など

【中部経済産業局作成 業界PRパンフレット】

キオクシア・ウェスタン・デジタル (三重県四日市市)